

内村鑑三記念キリスト教講演会

内村鑑三は、近代初期の日本を愛しつつ、そして時には批判的になりながら生き抜きました。ところで 21 世紀の前半を生きている我々はどの様に現代状況を観ているのでしょうか。

現代という時代は、日本のみならず世界全体が生きるために必要な中心的価値を見失い、政治的野望・経済的欲望のおもむくままに行動して、その時々刹那的な満足を満たしつつも漠然とした不安にさいなまれている時代と言えるのではないのでしょうか。

この様な近代世界が終わりに向かいつつある時の中で生きる我々に対して、内村鑑三の信仰と思想は深い慰めと平安を与えてくれるのではないのでしょうか。

このたびお迎えしたお二人の講師の方々から、我々は多くのことを学び、受け取ることができるのではないのでしょうか。この恵まれた機会を感謝をもって過ごそうではありませんか。

司会 無教会新宿集会 鷲見誠一

【講演】 「晩年の内村鑑三に師事した鈴木弼美の生涯—その光と影」

新潟聖書研究会・前基督教独立学園理事長・医師 大西洋司

「内村鑑三の思想と国家神道・天皇崇敬の展開」

上智大学グリーンケア研究所客員所員・東京大学名誉教授 島菌 進

【日時】 2025年3月23日（日）午後2時（受付開始1時30分）

*講演終了後に「講師を囲む懇談会」を持ちます。自由参加 午後5時～5時30分

【会費】 1,000円（学生500円） *申し込みはオンライン参加の場合のみ必要

【場所】 今井館聖書講堂（右図参照）

【主催】

内村鑑三記念キリスト教講演会運営委員会

【問い合わせ】

電話：NPO法人今井館教友会 03(6277)5669
(担当:小林)

メール：uchimurakinen-2024@yahoo.co.jp
(担当:宮崎)

【オンライン参加方法】

お名前・ご住所・電話番号・メールアドレスをご記入の上、2月末日までに上記問い合わせ先にメールにてお申し込み下さい。会費の振り込み方法等、折り返しのメールにてご連絡いたします。

